

2022年 8月 3日

津市長 前葉 泰幸 様

日本共産党津市議団

新型コロナウイルス“第7波”にあたって 感染拡大防止のための緊急申し入れ

新型コロナウイルスから津市民を守るためのご尽力に敬意を表します。

コロナウイルスが変異株への置き換わりの影響もあり、感染急拡大となっています。医療や保健所が崩壊しかねず、体制を強化し、市民の命を守る対策が急務です。

日本共産党津市議団は、新型コロナウイルス発生後の2020年4月以降、この間5度にわたりコロナウイルス感染拡大防止に関する申し入れを行ってきました。現在の感染拡大状況や市民生活への影響を受け、“第7波”から市民の命・暮らしを守るための対策を求めて、緊急申し入れをいたします。

記

1. 検査の強化で感染の抑制を

- ・症状のある人が速やかに検査を受けられるよう、検査体制を強化すること。
 - ・症状のない人も必要に応じて検査を受けられるよう、無料PCR検査の実施を広げること。三重県でも昨年10月から今年2月にかけてキット配布が行われたが、さらに発展させ、いつでも予約なしに身近な場所で受けられるようにすること。
 - ・保健所の抜本的な体制と機能の強化をして、患者やその家族から、また感染の不安を感じる市民からの問い合わせに的確に対応できるようにすること。
- …以上を、三重県に求めてください。
- ・津市としては、感染拡大防止のためにPCR検査を行う事業所への支援を行うこと。

2. 夏休み中、学童保育所や保育園・こども園での感染対策を

学童保育での感染拡大が問題になっています。市内の学童保育所でも陽性者が多数発生し、1週間休所になったところもあります。そのようなところでは、休所で休むことになった職員に対し、年次有給休暇で対応することなく休業補償をすべきです。適切な対応を求めます。

以上